

HOT PEPPER

2017年4月26日

株式会社 リクルートライフスタイル

『HOT PEPPER』が「飲みたい街ランキング2017」を発表

## 関東は“憧れの街”「銀座」が3連覇 関西も「梅田」が圧倒的な人気で3連覇

常勝の「銀座」、今年は「京橋」の再開発が追い風に  
「グルメな人が選んだ、お気に入りの外食の街ランキング」を初公開！

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が企画編集する、街のおトク情報満載のクーポンマガジン『HOT PEPPER』は「飲みたい街」に関するアンケートを実施し、「飲みたい街ランキング2017」を発表しましたので概要をご報告いたします。

### 「飲みたい街ランキング2017 関東エリア」

#### TOP20

(n=2,858/3つまでの複数回答)

昨年順位

順位	街名	得票数	昨年順位
1位	銀座	919点	1位(→)
2位	新宿	738点	2位(→)
3位	恵比寿	529点	3位(→)
4位	六本木	481点	5位(↑)
5位	新橋	465点	7位(↑)
6位	池袋	454点	6位(→)
7位	横浜駅	438点	8位(↑)
8位	東京駅周辺	390点	12位(↑)
9位	吉祥寺	386点	4位(↓)
10位	神楽坂	367点	10位(→)
11位	有楽町	331点	13位(↑)
12位	渋谷	328点	9位(↓)
13位	みなとみらい	325点	13位(→)
14位	上野	316点	11位(↓)
15位	赤羽	269点	22位(↑)
16位	大宮駅	266点	16位(→)
17位	横浜中華街	263点	15位(↓)
18位	赤坂見附	251点	21位(↑)
19位	中目黒	242点	18位(↓)
20位	麻布十番	216点	17位(↓)

### “憧れの街”「銀座」が3連覇を達成

#### TOP3は揺るがず、飲みたい街としての地位を確立

今年も王者に輝いたのは「銀座」。3連覇を果たし、お洒落で洗練された“憧れの街”への固い支持が色濃く表れた結果となりました。要因としては、東京駅から「銀座」への導線にあたる京橋の再開発が進み、「京橋エドグラン」もオープンしたことなどから、人の流れが活発になっていることが考えられます。（東京駅周辺も12位→8位へ）また、2位の「新宿」、3位の「恵比寿」も昨年の順位をキープ。TOP3は不動の人気を示しました。

### 「住みたい街」No.1「吉祥寺」はランクダウン

#### 周辺のややディープエリアへ人気移行？

昨年、4位にランクインした「住みたい街」No.1（※）の「吉祥寺」は、今年は9位へランクダウン。定番のエリアである「吉祥寺」から、周辺エリアへ飲みに行きたいと思う人が増えていることが要因のようです。その裏付けとなるのが、お隣の「荻窪・西荻窪」エリアの急上昇。近年“穴場のグルメスポット”として人気が高まっており、昨年の49位から32位へと大躍進を遂げました。

※2017年1月調査 リクルート住まいカンパニー調べ

### HOT PEPPER 外食総研

外食市場に関する調査・研究機関

「ホットペッパーグルメ外食総研」が解説

### キーワードは「居心地の良さ」身近な街の人気UP

今回注目すべきは、定番エリアがランクダウンする一方で、6ランク以上アップした「赤羽」や「北千住」、「大森・蒲田」など、昭和の雰囲気を感じることができ、居心地が良い個人の方が経営するお店が多いエリアの人気が高まっていることです。若者が「昭和感」や「地元の人とのコミュニケーション」に魅力を感じて、横丁を訪れる動きが続いていることが考えられます。また、国道16号（横浜や大宮、柏など）や環八沿い（赤羽や荻窪など）のエリアと、そこに接続するハブ駅の周辺も、身近な街として復活しているようです。

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

「グルメ（※）な人が選んだ  
お気に入りの外食の街ランキング」TOP5

※：夜のシーン、2人以上、  
(n=104/3つまでの複数回答) 2,000円以上の外食が週3以上の人

1位(タイ)	赤坂見附	156点
1位(タイ)	日暮里	156点
3位(タイ)	恵比寿	130点
3位(タイ)	新小岩	130点
5位	月島	83点

グルメな人が選ぶ街は「赤坂見附」&「日暮里」  
「赤坂見附」は意外とリーズナブルで人気

グルメな人が選ぶ“飲みたい街”は「赤坂見附」と「日暮里」の同率首位という結果になりました。赤坂見附は、「赤坂」に近く、「敷居も高く入りづらいお店が多い」と思われがちですが、実はリーズナブルで入りやすいお店も多い街。「職場から近く、少し背伸びもできる街」として人気のようです。また、「日暮里」は、昔からの名店が集まり、近年散策スポットとして人気のある谷根千(谷中・根津・千駄木)エリアの最寄駅。人気エリアに近く、穴場スポットとして注目を集めています。

「飲みたい街ランキング2017 関西エリア」

「飲みたい街ランキング2017 関西エリア」  
TOP10

(n=1,288/3つまでの複数回答)

1位	梅田 (グランフロント・大阪駅北側)	1078点
2位	三宮駅周辺	504点
3位	難波	391点
4位	河原町	312点
5位	お初天神	298点
6位	祇園	255点
7位	神戸・ハーバーランド	245点
8位	天満	210点
9位	北新地	206点
10位	京橋	199点

「梅田」・「三宮」・「難波」が不動の人気  
関西の“憧れの街”「神戸・ハーバーランド」は上昇

関西の飲みたい街ランキングも、昨年に続きTOP3の街は変わらず、関西有数の歓楽街の根強い支持が表れた結果に。特に、交通の便がよく大型の商業施設が集まる「梅田」は、2位に2倍以上の差を付けて首位を獲得しており、地元の方からだけではなく、観光客からも愛される飲食の中心地となっています。一方で、「神戸・ハーバーランド」や「河原町」、「祇園」など、お洒落な街並みが特徴的で、多くの飲食店が揃う街も支持されており、特に「神戸・ハーバーランド」は、「神戸」を舞台にしたドラマや映画が公開した影響か、昨年の10位から7位へとランクアップを果たしています。

ランキングは『HOT PEPPER』『HOT PEPPER Beauty』5月号でもご確認いただけます

『HOT PEPPER』『HOT PEPPER Beauty』5月号(4月28日発行)

「色落ちしてもずっと可愛い『Wストーリー』カラー」  
「デビューしたい人必読！ネイルサロンってこんなところ」  
「ツラ～い腰痛は“筋肉リセット”で改善」などの記事を掲載します。

<http://magazine.hotpepper.jp/>



『HOT PEPPER』

「街を元気にする、街のナンバー1メディア」をテーマに、飲食店やヘアサロン、リラクゼーション&ビューティースポット、スクール、ショッピングなど街のお得な情報満載のクーポンマガジンです。

【発行エリア】全国46版：北海道/東北/東京都内※23区除く  
/首都圏/信越/北陸/東海/近畿/中国/四国/九州

『HOT PEPPER Beauty』

ヘアサロン、ネイルサロン、エステティックサロン、リラクゼーションサロンなどの店舗情報とクーポン情報を中心に、季節に合わせたファッション情報など、東京のBeauty情報を発信します。

【発行エリア】東京23区エリア：4版 新宿版/池袋版/渋谷・恵比寿版/銀座版

《調査概要》

- 調査時期：2017年3月14日（火）～3月15日（水）
- 調査対象：関東・関西の20～50代の男女（株式会社マクロミルの登録モニター）
- 有効回答数：4,146人（男性：2,074人、女性：2,072人）
- 点数化について：各得点は、回答した順位から1位3点、2位2点、3位1点として数値化